

浦 添 市 地 域 公 共 交 通 会 議

【 第 2 回 】

「支線公共交通導入」に関する
アンケート調査結果について

(浦添市立神森中学校)

平成 30 年 2 月 8 日

浦添市都市建設部都市計画課

神森中学校での「支線公共交通導入」に関するアンケート調査結果

問 21 あなたの性別を教えてください。

○中学校でのアンケートなので、性別はそれぞれ半分ずつとなった。

○中学校でのアンケートなので、性別はそれぞれ半分ずつとなった。

問21	男	女	不明	合計
	13	13	1	27



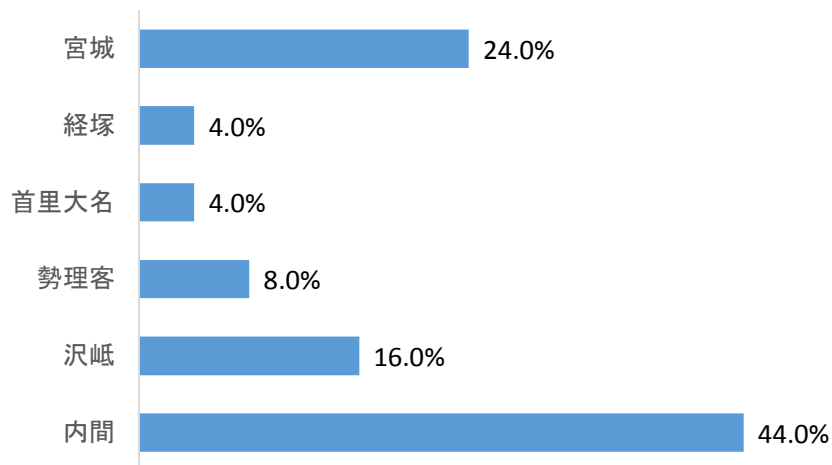
問 22 あなたの年齢を教えてください。

○中学校でのアンケートなので、年齢は全て「10代」とした。

問 23 あなたのお住いを教えてください。

○最も多かったのが「内間」地域の11人（44%）、次いで「宮城」地域の6人（24%）となった。

問22	宮城	経塚	首里大名	勢理客	沢岷	内間	合計
	6	1	1	2	4	11	25



問 24 あなたの職業を教えてください。

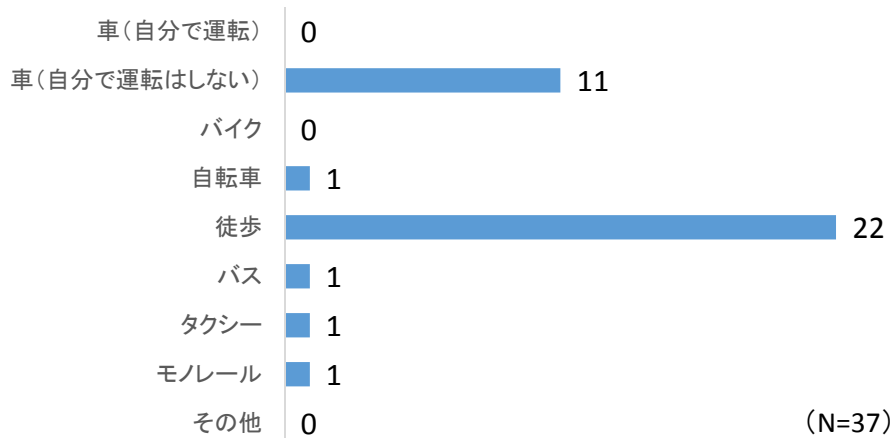
○中学校でのアンケートなので、職業は全て「中学生」とした。

問1 あなたの平日及び休日の主な移動目的と、その手段について教えてください。

■平日（月～金）

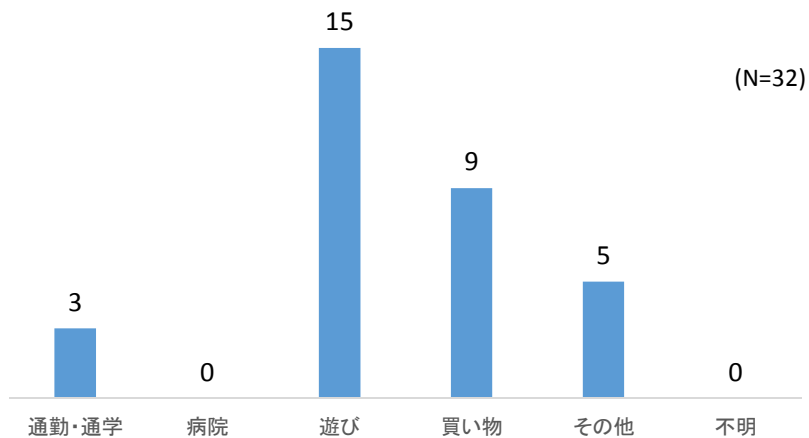
○平日における移動目的については「買い物」や「遊び」等の回答もあったが、学校でのアンケート調査の為全て「通学」とした。

○平日の移動手段は複数回答として集計した。「徒歩」が22人（59.5%）と最も多かったが、11人（29.7%）の生徒は「車（自分で運転しない）」と回答した。

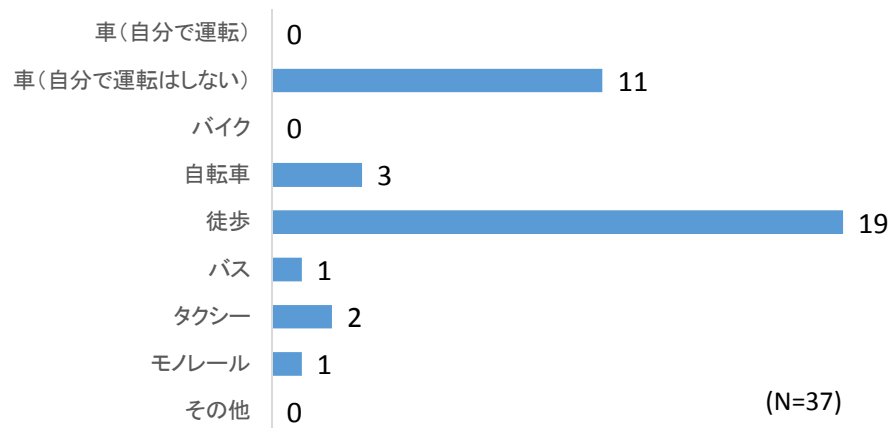


■休日（土・日・祝）

○休日における移動目的は複数回答とした。「遊び」が15人（46.9%）と最も多く、次いで9人（28.1%）の「買い物」となり、その他の意見は全て「部活」であった。



○休日における移動手段は複数回答とした。「徒歩」が最も多く19人（51.4%）で、次いで平日同様「車（自分で運転しない）」の11人（29.7%）であった。



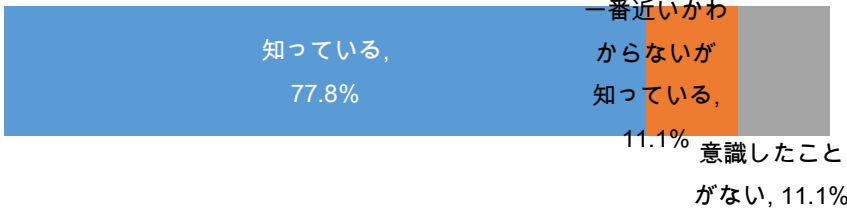
問2 あなたのご自宅には、車はありますか。

○中学生へのアンケートなので全て「3) 車はない、またはあっても、免許がない」とした。
(27人)

問3 あなたは、ご自宅から一番近いバス停を知っていますか。

○自宅から一番近いバス停については、「知っている」(77.8%)と「一番近いかわらないが知っている」(11.1%)を合わせると約90%となった。

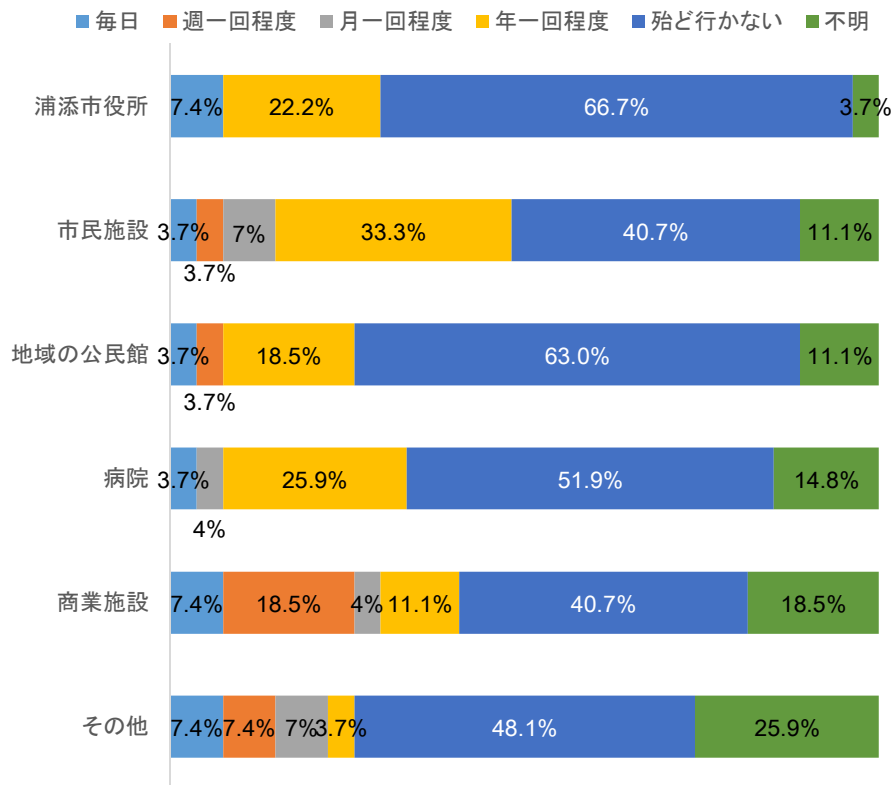
問3	知っている	一番近い	意識した	不明	合計
	21	3	3	0	27



問4 浦添市内の施設利用頻度についてお伺いします。以下の1)～6)に示す施設の利用頻度を、それぞれ、□～□のなかより選んでください。

○6 施設の利用状況としては主に「殆ど行かない」が40%を越えているものの、「市民施設」については、33.3%が「年1回程度」と回答し、「商業施設」については18.5%が「週1回程度」と回答した。商業施設の行き先としてはサンエー（経塚シティ、メインプレイス（市外））やメイクマンがあげられた。

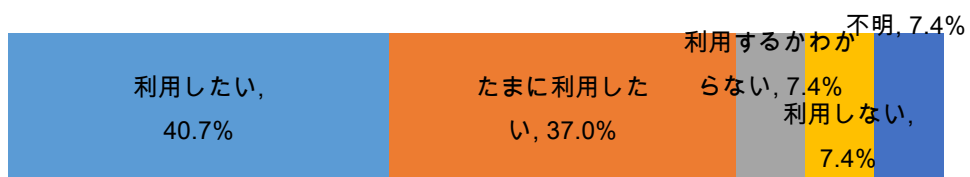
施設	毎日	週一回程	月一回程	年一回程	殆ど行かない	不明	合計
浦添市役所	2	0	0	6	18	1	27
市民施設	1	1	2	9	11	3	27
地域の公民館	1	1	0	5	17	3	27
病院	1	0	1	7	14	4	27
商業施設	2	5	1	3	11	5	27
その他	2	2	2	1	13	7	27



問5 あなたのお住いの近くで、支線公共交通が運行した場合、利用したいと思いますか。

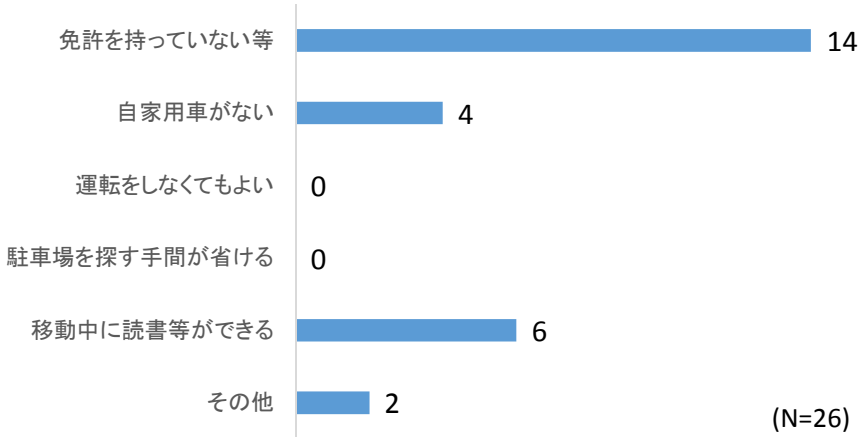
○「利用したい」と「たまに利用したい」の約78%、半数以上が「利用したい」意向を示した。

問5	利用したい	たまに利用したい	利用するかわからない	利用しない	不明	合計
	11	10	2	2	2	27



問6 問5で「1) 利用したい」、「2) たまに利用したい」と回答された方へ質問です。
その理由を教えてください。(複数回答)

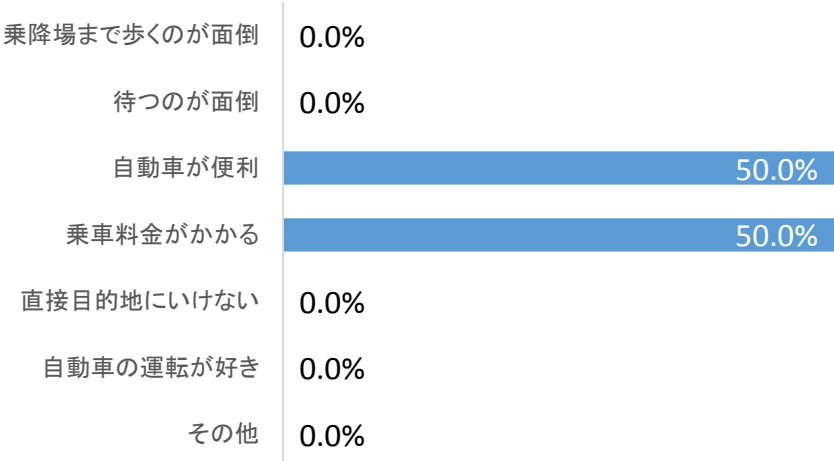
○対象が中学生なので、「1) 運転免許を持っていない、または、返納した」という回答が最も多く14人(53.8%)であった。その他の意見として、「乗ってみたい」「いろいろな場所に行けるから」があった。



問7 問5で「4) 利用しない」と回答された方へ質問です。その理由を教えてください。(複数回答)

○該当する回答者が2人でそれぞれ「自動車が便利」「乗車料金がかかる」と回答した。

問7	乗降場まで歩くのが面倒	待つのが面倒	自動車が便利	乗車料金がかかる	直接目的地にいけない	自動車の運転が好き	その他	合計
	0	0	1	1	0	0	0	2

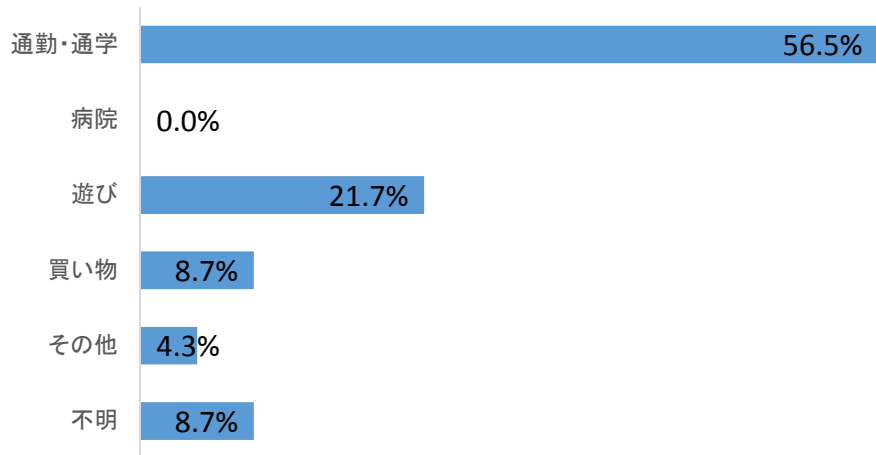


問 8 支線公共交通を利用する目的として、主なものを1つお選び下さい。

■ 平日（月～金）

○回答者が中学生なので最も多い回答は「通学」で13人（56.5%）となったが、「遊び」も5人（21.7%）となった。

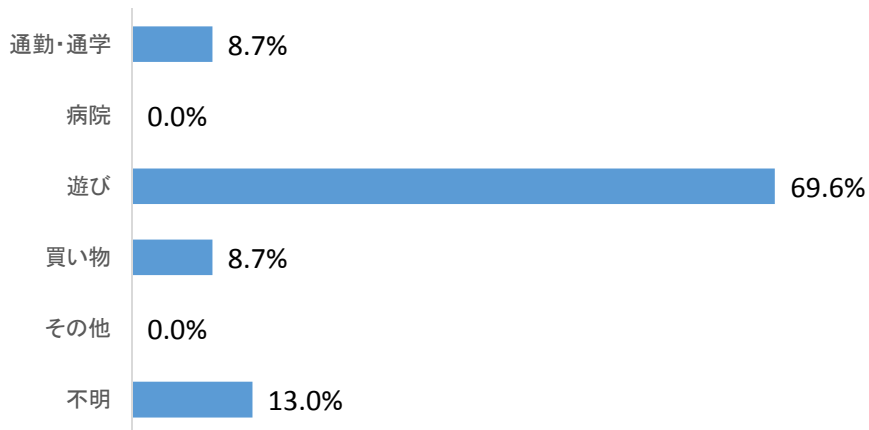
問8	通勤・通学	病院	遊び	買い物	その他	不明	合計
	13	0	5	2	1	2	23



■ 休日（土・日・祝）

○休日の最も多い回答は16人（69.6%）の「遊び」であった。

問8	通勤・通学	病院	遊び	買い物	その他	不明	合計
	2	0	16	2	0	3	23

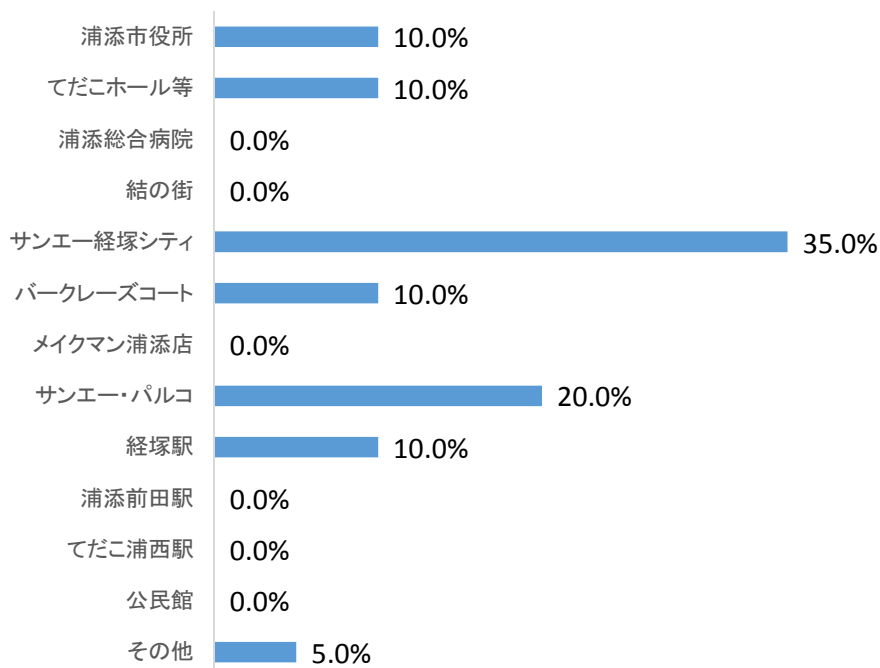


問9 問8において、「3)遊び」「4) 買い物」及び「5) その他」と回答された方へ、支線公共交通を利用して行くと思う主な行き先を教えてください。

■浦添市内の場合

○「サンエー経塚シティ」が最も多い回答で7人（35%）、次いで開業予定の「サンエー・パルコ」が4人（20%）となり、どちらも商業施設となった。

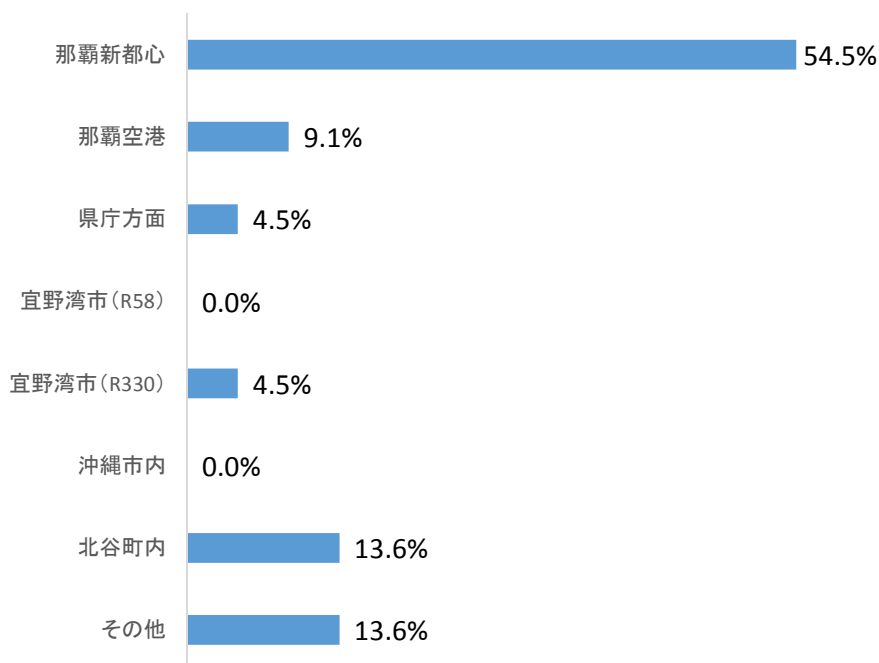
問9	浦添市役	てだこホ	浦添総合	結の街	サンエー	パークレ	メイクマン	サンエー	経塚駅	浦添前田	てだこ浦	公民館	その他	合計
	2	2	0	0	7	2	0	4	2	0	0	0	1	20



■浦添市外の場合

○市外においては那覇新都心が12人(54.5%)と半数以上で、次いで北谷町内の3人(13.6%)となった。その他の意見として「国際通り」「ライカム」があげられた。

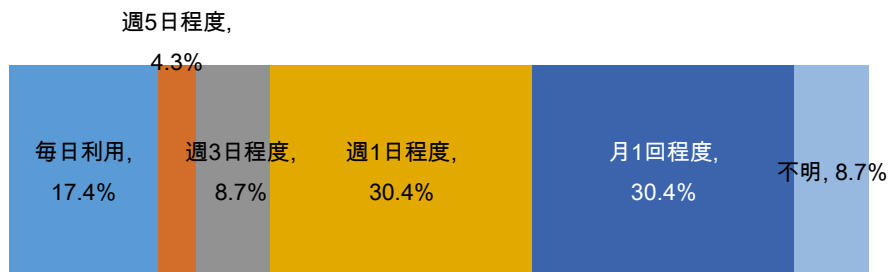
問9	那覇新都	那覇空港	県庁方面	宜野湾市	宜野湾市	沖縄市内	北谷町内	その他	合計
	12	2	1	0	1	0	3	3	22



問10 支線公共交通が運行した場合、あなたが考えられる利用頻度を教えてください。

○最も多い回答は、「週1日程度」と「月1回程度」の7人(30.4%)で、次いで「毎日利用」の4人(17.4%)となった。

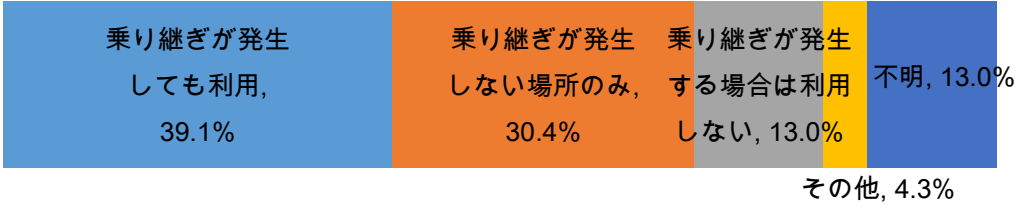
問10	毎日利用	週5日程度	週3日程度	週1日程度	月1回程度	その他	不明	合計
	4	1	2	7	7	0	2	23



問 11 支線公共交通を利用して、市内または、市外へ移動する際に、他の公共交通機関（モノレール、路線バス）へ乗り継ぎが発生する場合、支線公共交通を利用しますか。

○最も多い回答は、9人（39.1%）の「乗り継ぎが発生しても利用」で、次いで「乗り継ぎが発生しない場所のみ」の7人（30.4%）で合わせると16人（69.5%）となり、乗り継ぎが発生しない場合の支線公共交通の利用意向は高いことが伺えるものの、「乗り継ぎが発生しない場所のみ」と「乗り継ぎが発生する場合は利用しない」という「乗り継ぎ」に関しては10人（43.4%）が利用しないと回答した。

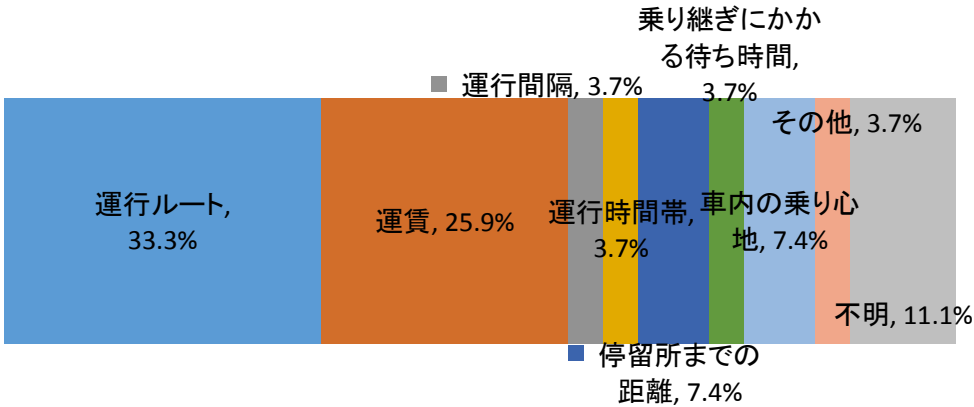
問11	乗り継ぎが発生しても利用	乗り継ぎが発生しない場所のみ	乗り継ぎが発生する場合は利用しない	その他	不明	合計
	9	7	3	1	3	23



問 12 支線公共交通を導入する場合、あなたが重要視する条件を1つ教えて下さい。

○最も多い回答は、「運行ルート」の9人（33.3%）で、次いで「運賃」の7人（25.9%）となっている。

問12	運行ルート	運賃	運行間隔	運行時間	停留所までの距離	乗り継ぎにかかる待ち時間	車内の乗り心地	その他	不明	合計
	9	7	1	1	2	1	2	1	3	27



問 13 支線公共交通の導入について、どのような種類の公共交通を希望しますか。(複数回答)

○最も多かった種類の公共交通は「コミュニティバス」の 23 人 (79.3%) で、次いで「デマンドバス」の 3 人 (10.3%) となった。その他の意見として「モノレール」があった。

問13	コミュニティバス	デマンドタクシー	デマンドバス	その他	合計
	23	2	3	1	29

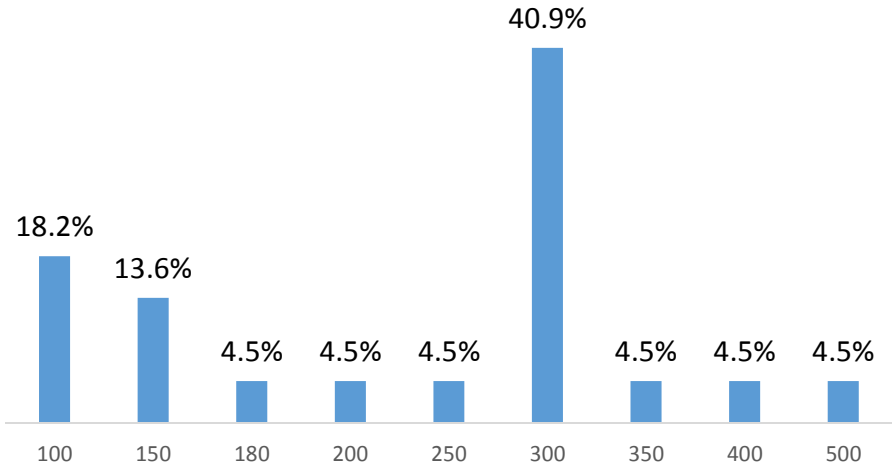


■ コミュニティバス ■ デマンドタクシー ■ デマンドバス ■ その他

問 14 支線公共交通の運賃が、どの程度であれば利用したいですか。(記入)

○記入された回答の幅は 100 円から 500 円となったが、その中でも最も多かった回答が「300 円」の 9 人 (40.9%) で、次いで「100 円」4 人 (18.2%)、「150 円」3 人 (13.6%) となっている。

問14	100	150	180	200	250	300	350	400	500	合計
	4	3	1	1	1	9	1	1	1	22



問 15 目的地へ行くため、他の公共交通へ乗り継ぎが必要となった場合、乗継割引は必要と思いますか。

○乗り継ぎ割引については 20 人（74.1%）が「必要」と答えた。

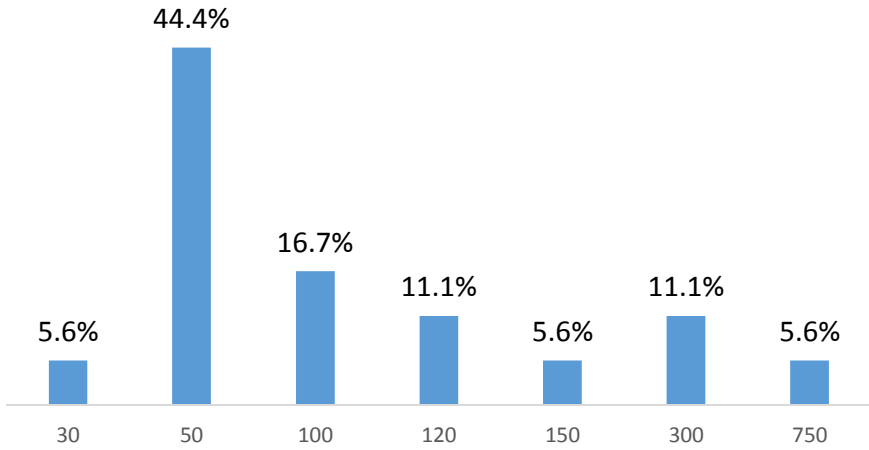
問15	必要	必要ではない	その他	不明	合計
	20	5	0	2	27



問 16 問 15 「1) 乗り継ぎ割引は必要と思う」と回答した方への質問です。割引金額がいくらであればよいとおもいますか。（記入）

○記入された割引金額では「50 円」が最も多く 8 人（44.4%）で、次いで 3 人（16.7%）の「100 円」となった。最も低い割引金額は「30 円」で、最も高い割引金額は「750 円」となった。

問16	30	50	100	120	150	300	750	合計
	1	8	3	2	1	2	1	18



問 17 支線公共交通の運行頻度について、1 時間あたり何便運行していれば利用しやすいと思いますか。

○最も多い回答は1日「3便」と「4便」で9人(33.3%)、次いで「その他」の5人(18.5%)となり、その他の意見として「5便」「6便」の回答があった。

問17	1便	2便	3便	4便	その他	不明	合計
	1	1	9	9	5	2	27

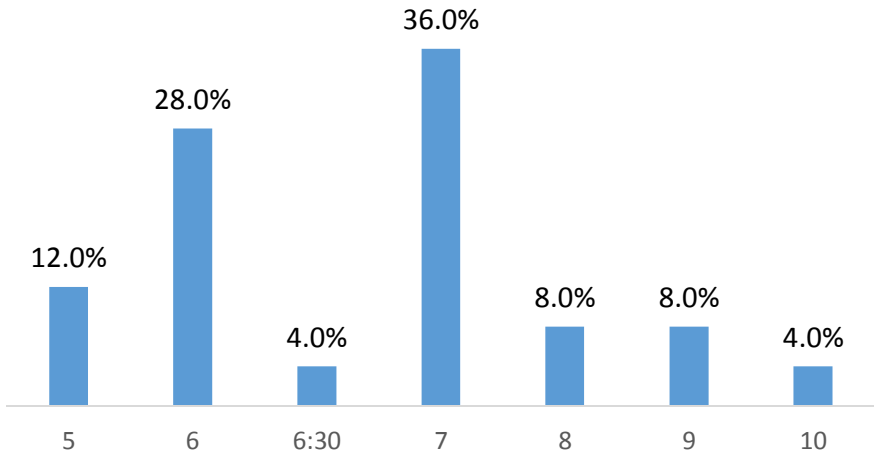


問 18 支線公共交通の利用できる時間について、その程度の時間であれば利用しやすいと思いますか。(記入)

■朝

○記入のあった朝の運行開始時間については5時から10時と幅はあったが、「7時」が最も多く9人(36%)、次いで「6時」の7人(28%)となった。

問18	5	6	6:30	7	8	9	10	合計
	3	7	1	9	2	2	1	25

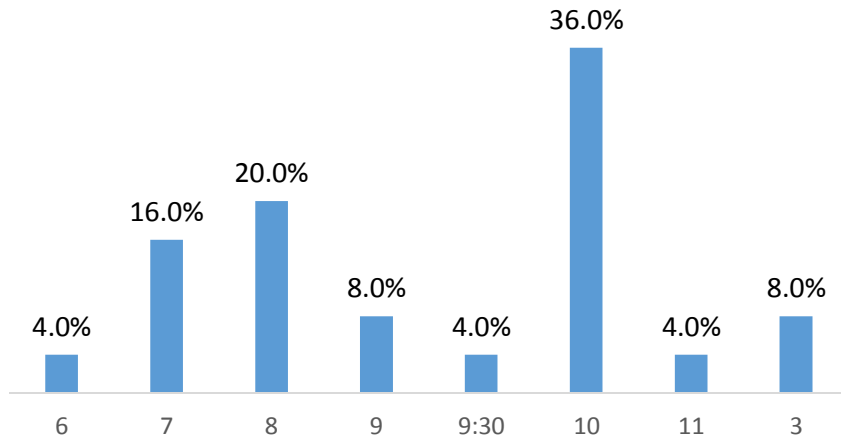


■夜

○記入のあった最終時間については、6時から翌日3時となったが、最も多かったのは「10時」の9人（36%）、次いで「8時」で5人（20%）となった。

これらの回答から、希望する運行時間は朝7時から夜10時が最も多いと考えられる。

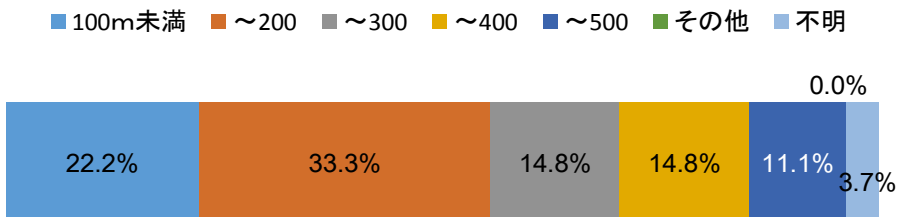
問18	6	7	8	9	9:30	10	11	3	合計
	1	4	5	2	1	9	1	2	25



問19 支線公共交通の乗降場まで、あなたのお住まいからどの程度の距離までであれば利用しやすいと思いますか。

○乗降場までの利用しやすい距離では「100～200m未満」が9人（33.3%）と最も多く、次いで「100m未満」が6人（22.2%）となり、合わせて半数以上の15人（55.5%）が「200m未満が利用しやすい」と回答した。

問19	100m未満	～200	～300	～400	～500	その他	不明	合計
	6	9	4	4	3	0	1	27



問 20 支線公共交通の運行ルートを検討するうえで、必要と思う視点を複数お選びください。

○必要と思う視点について複数回答で答えてもらったところ、最も多かったのが、「交通手段確保の視点」で 21 人（47.7%）、次いで「移動制約者の視点」と「まちづくりの取組と連携」の 7 人（15.9%）となった。

